

中国人研修生の

歓迎会を開催

ACTIVE KUMIAI



歓迎式典の様子

4月28日、笛吹市と石和温泉旅館協同組合（山下安廣理事長）では、4月23日に入国した中国山西省太原旅遊職業学院の研修生46名の歓迎式典を開催し、関係者など約150名が出席した。県内では、既に山梨県アパレル工業組合が平成16年より中国人研修生の受入を行っているが、今回の受入は、笛吹市を1次受入機関、石和温泉旅館協同組合を2次受入機関としており、旅館組合加盟の16社で実

TOPICS

石和温泉旅館協同組合

務研修を行う。

最初の1ヶ月間は、笛吹市及び旅館組合が日本語、マナー、基本的な日本語会話、接客マナーなどの集合研修を行い、5月末からは、非実務研修（机上研修）と実務研修（各ホテル旅館での実地研修）を行う計画である。

旅館組合では、笛吹市国際観光振興協会（仮称）の設立を行い、今回の研修生の育成及び今後増加する海外からの留学生並びに外国人旅行者と地域住民との国際交流を図り、かつ、これらの事業が円滑に行われるよう、笛吹市における地域社会・学習環境の維持及び形成を推進する。

今回の事業の実施により、研修生と旅館組合従業員及び地域住民との交流が図られ、増加している中国人観光客の接客サービスが向上する効果があると思われる。また、研修生は、中国帰国後に観光関連産業に就職するため、笛吹市及び石和温泉の観光メッセンジャーとして誘客の一助となることが期待されている。



中国茶を振る舞う研修生